

小3算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 90.0%

ねらい：たし算のひっ算とひき算のひっ算ができていないか、かけ算九九を覚えていないかをみる。また、分数の考え方の理解度をみる。

分析と対策：計算は、はやく、まちがえずにできるまで、しっかり練習しましょう。かけ算九九を正しく覚えて計算できるようにしておきましょう。また、分数が表す大きさを、図と合わせて覚えましょう。

2 かけ算のきまり、わり算 96.1%

ねらい：かけ算のきまりを理解しているか、九九を使ってわり算ができるかをみる。

分析と対策：0や10のかけ算を確認しましょう。九九を使ってわり算を練習し、計算になれましょう。

3 10000までの数 77.3%

ねらい：大きな数の理解度をみる。

分析と対策：(2)10目もりで1000だから、1目もりは100です。(5)100円玉のまい数は、 $34-6+2=30$ (まい)です。

4 たんい 60.0%

ねらい：長さやかさ、時間のたんいについて理解度をみる。

分析と対策：今までに習った長さのたんい $1\text{ m}=100\text{ cm}$ 、 $1\text{ cm}=10\text{ mm}$ 、かさのたんい $1\text{ L}=10\text{ dL}$ 、 $1\text{ L}=1000\text{ mL}$ 、 $1\text{ dL}=100\text{ mL}$ 、時間のたんい 1時間=60分を覚えておきましょう。(2)もとのリボンの長さ $8\text{ m}20\text{ cm}$ から、のこりのリボンの長さ $4\text{ m}25\text{ cm}$ をひくと、切りとったリボンの長さがわかります。すべてcmになおして計算してもよいです。

5 文章題 56.5%

ねらい：文章から式をつくり、計算できるかをみる。

分析と対策：たし算・ひき算・かけ算・わり算のうち、どの式をつくれればよいのか、文章をよく読んで考えましょう。(1)1月から6月までに読んだ本の数と、7月から10月までに読んだ本の数を、それぞれかけ算でもとめてたします。(3)10点、5点、1点のところのとく点を計算します。もとめたとく点を79点からひくと、7点のところのとく点の合計になります。(4)6人ですわった長いの数をわり算でもとめます。もとめた答えに、最後の3人ですわった1きやくをたします。(5)まず5こ入りの5箱に入れるどらやきの数をかけ算でもとめます。この答えを、57こからひくと、8こ入りに入れるどらやきのこ数がわかります。これを、8でわると、8こ入りは何箱かもとめられます。

6 三角形と四角形・箱の形 65.6%

ねらい：三角形と長方形・正方形、箱の形の理解度をみる。

分析と対策：(1)①正方形と長方形は、4つのかどがみんな直角になります。(2)①箱の形のちょう点の数はそれぞれ8こ、これがねん土玉のこ数と等しいです。②箱の形では、同じ長さの辺が4本ずつ3組できます。9cmの辺が4本、7cmの辺が4本、3cmの辺が4本あるから、それぞれの長さの辺の合計をかけ算でもとめてたします。

全体の平均点は74.0点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけてみましょう。